

TUTC

Tsukuba Urban
Transportation Center

Library

財団法人 つくば都市交通センター

33

平成19年3月発行

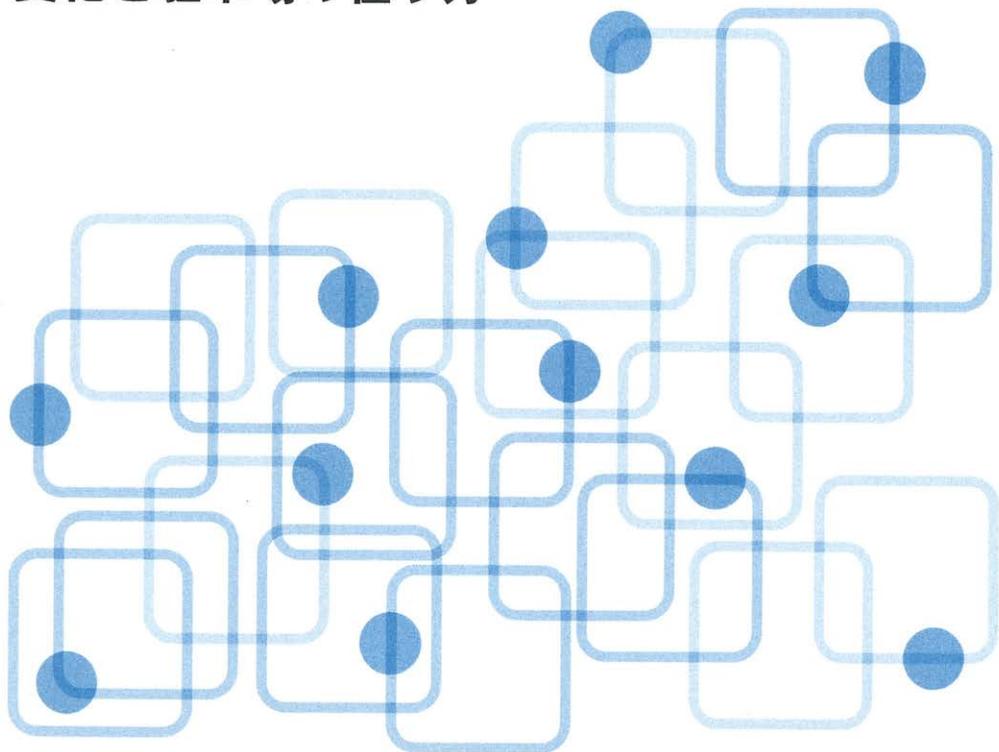
Published

in March 2007

by Tsukuba Urban

Transportation Center

—先進的駐車場事例集—
少子高齢化社会における、
つくばでの自動車利用の
変化と駐車場の在り方



—先進的駐車場事例集—
少子高齢化社会における、
つくばでの自動車利用の変化と
駐車場の在り方

はじめに

今後、少子高齢化、総人口の減少が進むのに伴って、人々の生活行動や交通インフラに対する要求内容は社会全体として大きく変化していくものと考えられる。その結果、交通インフラとして具備すべき条件や必要量も変わっていくこととなり、都市交通や駐車場機能についても変化を求められることになる。

この社会全体の大きな変化を、過去の日本社会と比較してやや短絡的にまとめるならば、①「成長社会」から「成熟社会」に ②「壮年の男中心型社会」から「高齢者、女性、若年者も含めた多様バランス型社会」に ③従って、社会の価値観は「均質」から「多様」に ④この中で、重視する事柄も「モノの充足」よりも「ココロの充足」に、「量の獲得」よりも「質、個性の獲得」にと理解してもよいかもしれない。

このように理解した場合、これまでの駐車場は、「壮年の男」が「従来の価値観」のもとに行動し利用するのに適して造られ運営されてきたが、これからの社会においては、駐車場利用者も高齢者、女性、若年者の比重が増すのにつれて、機能、安全、心地よさ、使い易さなどの点で不十分さが顕在化し、利用者からの不満の声も高まってくることが予想される。

近い将来訪れるこの社会変化は、「つくば」においても例外なく発現する事象であり、「つくば」の中心地区で公共的駐車場を提供する駐車場事業者として、経営上、施設上の制約を乗り越えて、駐車場に係るソフト、ハード両面での一層の改善が必要と考えている。

本書は、この観点から、全国各地の駐車場、そして海外の駐車場を直接訪問し、その先進的な取り組み、地道ではあっても参考になる取り組み、ヒントになる発想などを取材し、写真に収めて、「先進的駐車場事例集」として取りまとめたものである。

取材してみて痛感したことは、新しい発想で積極的に取り組んでいる駐車場、厳しい制約の中でも出来ることから工夫して取り組んでいる駐車場、共通の課題を持ちながら参考となる情報を欲しがっている駐車場など、その状況は様々であるが、より良い駐車場に改善していこうという意欲は全国各地、そして海外でも共通であったことである。本書が駐車場に係るソフト、ハード両面での一層の改善への一助になれば幸いである。

目 次

0. 本書の読み方	vi
-----------	----

I. 駐車場別事例編

1. フェストシュピールハウス駐車場(ドイツ バーデン・バーデン)	2
2. アリアンツ・サッカー場駐車場(ドイツ ミュンヘン)	4
3. フラットマニングP & R 駐車場(ドイツ ミュンヘン)	6
4. パークハウス駐車場(ドイツ ミュンスター)	8
5. セレスタン地下駐車場(フランス リヨン)	10
6. リヨン・パーク・オート社立体駐車場(フランス リヨン)	14
7. ロトンドP & R 駐車場(フランス ストラスブール)	16
8. デファンス地区駐車場(フランス パリ)	18
9. INTER PARKING 中央駅駐車場(ベルギー ブリュッセル)	20
10. エトワールP & R 駐車場(スイス ジュネーブ)	22
11. モリノドリーノP & R 駐車場(イタリア ミラノ)	24

II. テーマ別事例編

【全体テーマ】

1. 個性と調和の建物デザイン	28
2. 街並みと調和した周辺空間づくり	30
3. 心を和ませる演出装置：緑の地域貢献	32
4. 心を和ませる演出装置：緑の内部導入	34
5. 街中施設として：施設併設、複合化	36
6. バイクへの新たな対応	38
7. 特性に応じた、その他車両への対応	40
8. 身障者、女性等への専用スペースの確保	42
9. 使い勝手を左右する場内走行方式	44
10. 管理運用を左右する入出庫システム	46
11. 入庫時の必須情報：段階的な満空案内	48
12. 入庫時の必須情報：リアルタイムな満空案内	50
13. 精算方法	52
14. 料金設定	54

【個別テーマ】

15. 出入口の空間確保	58
16. 出入口空間の快適装置	60
17. 自動車走路	62
18. 車室	64
19. 身障者駐車：誘導案内	66

20. 身障者駐車：支援システム	68
21. エントランス	70
22. エレベーター・ホール	72
23. 歩行者通路：メイン動線	74
24. 歩行者通路：安全・安心への対応	76
25. トイレ	78
26. 休憩	80
27. 管理センター・案内センター	82
28. 駐車場内の警備・連絡機器	84
29. 階段室	86
30. 精算機器	88
31. シンボル・モニュメント	90
32. 色使い	92
33. 明るさ	94
34. 演出小物	96
35. 企業姿勢と PR	98
36. 清掃・管理	100
37. 防犯・防災	102
38. 表示の基本	104
39. 沿道看板	106
40. 進行方向表示：自動車	108
41. 進行方向表示：歩行者	110
42. 駐車位置案内	112
43. 営業案内：場内掲示物	114
44. 営業案内：パンフレット等	116
45. 場内案内	118
46. 周辺施設等の案内	120
47. あいさつ看板	122
48. 広告・PR	124
49. 貸し出しサービス	126
50. 車サービス	128
51. 送迎・運搬	130
52. おまけ	132
53. コミュニケーション	134
54. 情報の入手・伝達	136
55. 公共交通施策としての取組み	138

0. 本書の読み方

本書は、全体を駐車場別事例編とテーマ別事例編の2編で構成する。駐車場別事例編ではユニークな取組みのヨーロッパの駐車場11箇所を紹介する。テーマ別事例編では「個性と調和の建物デザイン」といったテーマを55テーマ設定し、各テーマに関して国内各地と海外での特色ある取組みの事例を紹介する。

各事例とも見開き2ページ、4枚の写真を1単位としてレイアウトした。右ページの上枠には各テーマに関する総括的説明を、各写真の下には取組みの趣旨、効果などを記述した。

なお、本書に掲載した駐車場のリストは下表のとおりであり、テーマ別事例編の各写真の右上には、(海外 A) (国内 1) のように、下表により駐車場名を記号で付した。

駐車場リスト (海外事例)

番号	駐車場名	所在地		構造等
A	デファンス地区駐車場	フランス	パリ	地下
B	ルーブル美術館地下駐車場	フランス	パリ	地下
C	ロトンド P&R 駐車場	フランス	ストラスブール	平面
D	テロー広場地下駐車場	フランス	リヨン	地下
E	セレスタン地下駐車場	フランス	リヨン	地下
F	リヨン・パーク・オート社立体駐車場	フランス	リヨン	立体
G	フェストシュピールハウス駐車場	ドイツ	バーデン・バーデン	地下
H	文化会館前駐車場	ドイツ	インゴルシュタット	平面
I	アリアンツ・サッカー場駐車場	ドイツ	ミュンヘン	立体・平面
J	フラットマニング P&R 駐車場	ドイツ	ミュンヘン	立体
K	パークハウス駐車場	ドイツ	ミュンスター	立体
L	エトワール P&R 駐車場	スイス	ジュネーブ	立体
M	コルナバン駅駐車場	スイス	ジュネーブ	地下
N	モンブラン橋下駐車場	スイス	ジュネーブ	地下
O	ブリュッセル空港フロント・パーク1	ベルギー	ブリュッセル	立体
P	INTER PARKING 中央駅駐車場	ベルギー	ブリュッセル	地下
Q	モリノドリーノ P & R 駐車場	イタリア	ミラノ	立体・平面
R	リスボン空港地下駐車場	ポルトガル	リスボン	地下
S	ショッピングセンター地下駐車場	ポルトガル	リスボン	地下
T	上海浦東国際空港駐車場	中国	上海	立体
U	アドミラリー駐車場	中国	香港	地下

『欧州駐車場賞』(EPA: 欧州駐車場協会) 等の受賞駐車場

駐車場リスト (国内事例)

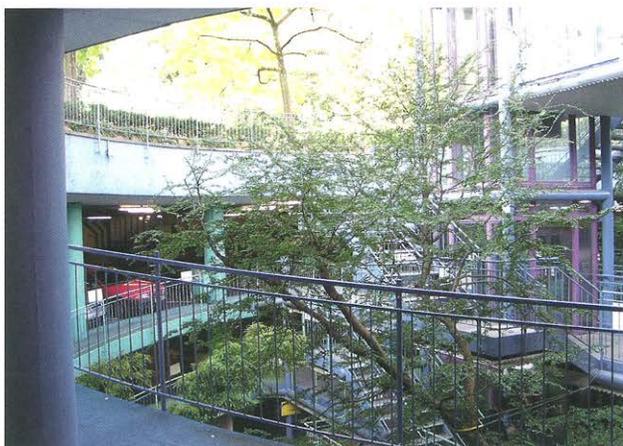
番号	駐車場名	所在地		構造等
1	J Rタワーイースト	北海道	札幌市	立体
2	上山駐車場	北海道	札幌市	機械式
3	タイムズステーション札幌S4-6	北海道	札幌市	立体
4	ポーニパーキング	北海道	小樽市	立体
5	ウイングベイ小樽駐車場	北海道	小樽市	立体、平面
6	西銀座駐車場	東京都	中央区	地下
7	タイムズステーション池袋	東京都	豊島区	立体
8	六本木オートバイ専用駐車場	東京都	港区	平面
9	船橋北口駐車場	千葉県	船橋市	地下
10	ダイレクトパーク平塚西口	神奈川県	平塚市	立体
11	ゆめおおおか京急駐車場	神奈川県	横浜市	立体
12	ウェストパーク1000	群馬県	高崎市	立体
13	金沢駅西口時計駐車場	石川県	金沢市	立体
14	金沢駅東駐車場	石川県	金沢市	立体
15	名鉄スカイパーキング	石川県	金沢市	立体
16	石川県兼六駐車場	石川県	金沢市	立体、平面
17	武蔵地下駐車場	石川県	金沢市	地下
18	フェニックス・プラザ自動車駐車場	福井県	福井市	立体
19	エンゼルパーク	愛知県	名古屋市	地下
20	NTT 蕪城パークビル	岐阜県	岐阜市	立体
21	E S A K A フラッツ	大阪府	吹田市	高架下
22	クリスタ長堀駐車場	大阪府	大阪市	地下
23	桜橋駐車場	大阪府	大阪市	地下
24	基町クレドパーキング	広島県	広島市	機械式
25	広島市営中央駐車場	広島県	広島市	地下
26	大手町中央駐車場	広島県	広島市	立体
27	高松市立中央駐車場	香川県	高松市	地下
28	高松市立瓦町駅駐車場	香川県	高松市	地下
29	日本ガレージサービス	福岡県	福岡市	立体
30	リバーウォーク北九州パーキング	福岡県	北九州市	立体
31	パークサイドビル	福岡県	北九州市	立体
32	パースト24水道町	熊本県	熊本市	立体
33	ぱーく・すりー	熊本県	熊本市	立体
34	パーキング・ズー	大分県	大分市	機械式
35	(財) つくば都市交通センター 南1駐車場	茨城県	つくば市	立体
36	(財) つくば都市交通センター 南2駐車場	茨城県	つくば市	立体
37	(財) つくば都市交通センター 南3駐車場	茨城県	つくば市	立体
38	(財) つくば都市交通センター 北1駐車場	茨城県	つくば市	立体

『日本ベストパーキング賞』(財団法人駐車場整備推進機構) 第1回、第2回受賞駐車場

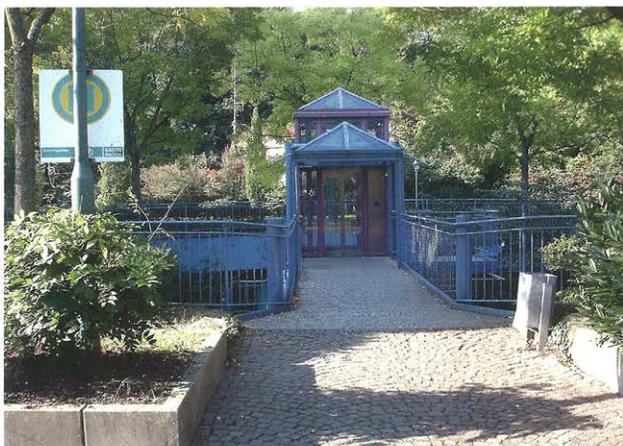
I. 駐車場別事例編

1. フェストシュピールハウス駐車場（ドイツ バーデン・バーデン）
2. アリアンツ・サッカー場駐車場（ドイツ ミュンヘン）
3. フラットマニングP&R駐車場（ドイツ ミュンヘン）
4. パークハウス駐車場（ドイツ ミュンスター）
5. セレスタン地下駐車場（フランス リヨン）
6. リヨン・パーク・オート社立体駐車場（フランス リヨン）
7. ロトンドP&R駐車場（フランス ストラスブール）
8. デファンス地区駐車場（フランス パリ）
9. INTER PARKING 中央駅駐車場（ベルギー ブリュッセル）
10. エトワールP&R駐車場（スイス ジュネーブ）
11. モリノドリーノP&R駐車場（イタリア ミラノ）

1. フェストシュピールハウス駐車場（ドイツ：バーデン・バーデン）



地下駐車場の中に公園を取り込んだという印象で、地下4層まで光と緑があふれる。



中央吹き抜け地上部の歩行者出入口、エレベーター。地下深くまで快適にアクセス。

パレエ劇場（旧駅舎）に付属する螺旋状の円形地下駐車場。中央部を吹き抜け空間として高木、エレベーターを配し、地下駐車場とは思えない明るく緑豊かな空間が魅力的。地上部は公園と一体化し、センスよく見事に調和している。



螺旋状の明るい車路（上り、下り）を空室を探しながら最深处へ。ショートカットも可能。



中央部吹き抜けの螺旋型のため、上層と最下層の利便性、快適性の差は小さく、同質的。

2. アリアンツ・サッカー場駐車場（ドイツ：ミュンヘン郊外）



4000台収容の4層の巨大な立体駐車場



立体駐車場の屋上部分。駅到着までに興奮したサポーターの頭を冷やさせること。

2006年サッカーW杯会場に付属する4000台収容の大規模立体駐車場。屋上部分を広大かつ殺風景な歩行者通路とし、徒歩10分で鉄道最寄駅と連絡する。このほかに、林地風の数百台収容のバス専用平面駐車場を設置。



立体駐車場自体は収容力、機能性、経済性を追求して設計。



完成間もないバス専用平面駐車場。林地風に整備され、バスは芝生部分に駐車する。

3. フラットマニングP&R駐車場（ドイツ：ミュンヘン郊外）



立体駐車場の西側部分（1200台収容）。周辺には自動車BMW関連施設も立地。



2階には駅に繋がるガラス張りの歩行者通路を設置。場内の植栽にも配慮。

前掲サッカー場の鉄道最寄駅に設置されたパーク&ライド立体駐車場。都心部の混雑緩和のためここで鉄道、バスに乗り換える。ガラス張りの屋内通路で駅ホームと直結され、更に都心部ではフリー改札で地下鉄等路線に乘換え可能となっている。



ガラス張り、板張りの歩行者通路の内部。風雨にさらされずにホームに直行できる。



1階部分には長距離バスターミナルなども設置し、バス&ライド機能も併せ持つ。

4. パークハウス駐車場（ドイツ：ミュンスター）



駐車場の全景。外壁は若草色の総ガラス張りで、内部に光が注ぎ込む。



駐車場の内部。天井や梁が白色ですっきりデザインされ、清楚で明るい。

建物全体が近代的で、内外に明るさが満ちている駐車場である。若草色のガラス外壁、白色の内部空間、黄色の出入口ゲートなど、色彩設計でも清楚で明るい雰囲気づくりに努めている。連続傾床式だが、空間にゆとりがあり、気持ちよく走行できる。



連続傾床式の構造だが、中庭をもち、明るくゆったりした内部空間を形成。



屋上には駐車場会社のオフィスを設置。ここも開放的で明るい空間に。

5. セレスタン地下駐車場（フランス：リヨン都心部）



劇場前の板張りの公共広場。中央の正体不明のオブジェを覗くと・・・



そこは地下駐車場の世界。神秘的な内部構造が万華鏡のように走るのが見える。

リヨンの都心部に設置されたLPA社の円形地下駐車場。駐車場そのものがアートともいえる大胆で芸術的な構造体であり、その構造美に各種の仕掛けを加えることにより、後世に残る話題性の高い施設に仕上げている。地上部は板張りの広場。



そのからくりは・・・最下層部で回転する大きな凸面鏡。駐車場の内部回廊を映し出す。



螺旋状の出庫用車路の外壁。芸術建築のような回廊状のデザイン。



内部構造図。外側螺旋が入庫用走路。内側螺旋が出庫用走路。



駐車場の内部。天井や梁が白色ですっきりデザインされ、清楚で明るい。



地上広場に設置された歩行者入口階段。黒を基調色にカラーコーディネート。



街路に設置された自動車入口ゲート及び地下入庫口。格調あるデザインに仕上げている。

6. リヨン・パーク・オート社（LPA）立体駐車場
（フランス：リヨン都心部）



外壁は石洗出しの凹凸状、板塼状、要所を緑化するなどし、歩行者からの視線に配慮。



道路に露出する自動車走路の外側は安全柵を兼ねた門扉状にデザイン。

リヨンの都心部街区に設置された立体駐車場。周辺の都心型建物との違和感を感じさせないよう建蔽率 100%のビル型で建てられ、L P A 本社事務所の併設、外壁、出入り口デザイン、緑化等への配慮により、駐車場臭の低減が試みられている。



建物の一角にL P A 本社事務所も併設。エレベーターは駐車場用と兼用。



狭い路地に面した立体駐車場入口部。

7. ロトンドP&R駐車場（フランス：ストラスブール近郊）



P & R駐車場の後方に見えるのがLRT停車場。更に後方にはバス停が配置されている。



停車場に入線するLRT。このLRTは、その後のヨーロッパ各都市の手本となったもの。

新型路面電車（LRT）の停車場と一体となった平面駐車場。ストラスブル都心部の混雑緩和のためのパーク＆ライド用駐車場であり、LRT停車場とは障壁などは一切なく、自由に行き来できる。バスとのアクセスも同様にできる。



LRT 停車場から見た P & R 駐車場。駐車場自体は平凡だが、垣根はない。



左の印箇所が当 P & R 駐車場。都心部（中央）まで LRT で数分で快適にアクセス。

8. デファンス地区駐車場（フランス：パリ）



人工地盤の中央歩行者広場を中心に配置されたデファンス地区の超高層ビル群。



全体12ゾーンで構成され、環状道路から誘導標識により16箇所の駐車場にアクセス。

パリの巨大ビジネス街デファンス地区の駐車場群。人工地盤の下部に配置された16箇所2万台余の駐車場を中央管理センターで制御。巨大な送風機で排煙。ヨーロッパ最大の駐車場会社が指定管理者制度のもとに5年間ごとに運営中。



大規模施設CNITの駐車場入口部分

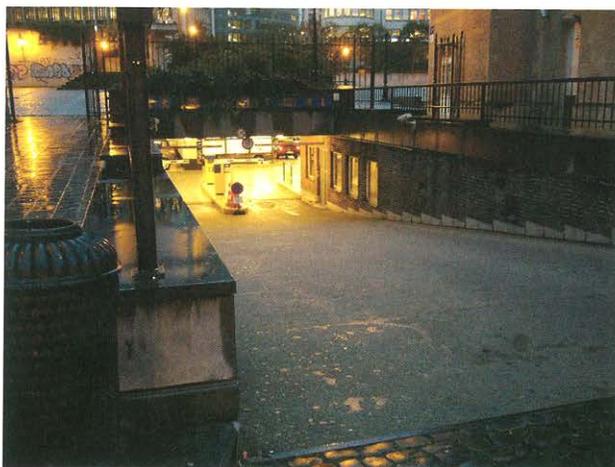


地区中央部に設置されたガラス張りの中央管理センター。対面して案内センターを配置。

9. INTER PARKING 中央駅駐車場（ベルギー：ブリュッセル）



地下駐車場の歩行者出入口（中央）。さりげなく街なかのビルに収まり、大人の雰囲気。



地下駐車場の出入口。夜ともなれば、漏れ出す暖かい光で街をゴージャスに演出。

都心部に開設された連続傾床式地下8階の民間一般駐車場で、地上部は公共広場。ヨーロッパの駐車場の内部は全般に明るく設計され、本駐車場は地下でありながら、車室で120ルクス、車路で170ルクスあった。



地下駐車場の内部。構造柱も空間演出物としてデザイン化。マーク表示でフロアを識別。



地下駐車場の内部。天井デザイン、照明設置の工夫で内部は明るい。

10. エトワールP & R駐車場（スイス：ジュネーブ）



幹線道路上に立地する立体駐車場の全景。



幹線道路は駐車場をアンダーパス。

幹線道路の上部空間を活用した立体駐車場。都心部の混雑緩和のためのパーク＆ライド用駐車場であり、路面電車、バスの停車場に隣接。主な利用者は女性であり、色使い、環境保全対策などもアピールしている。本社事務所、喫茶店も併設。



立体駐車場の中央ピロティ部分は一般道路。



右側は入出庫用の走路、中央ピロティは一般道路、左側は歩行者出入口。

11. モリンドリーノ P&R 駐車場（イタリア：ミラノ郊外）



駐車場の出入口と立体駐車場。モニュメンタルに形態、色彩をデザイン。



鉄道駅舎（正面）とはアーケード付きの歩行者通路（手前中央）で直結。

ミラノ郊外のモリノドリーノ駅に隣接したP&R 駐車場。都心部への自動車流入抑制のため政策的に設置された。このため鉄道利用者優遇の駐車料金体系を採用し、鉄道定期券所有者は月 25 ユーロ（約 3,500 円）で利用できる。



立体駐車場の内部。何故か、1階だけは天井が異様に高く、開放感は圧倒的。



併設された平面駐車場。平面駐車場での高木植栽、車室緑化などはヨーロッパでは常識。

Ⅱ. テーマ別事例編

【全体テーマ】

1. 個性と調和の建物デザイン
2. 街並みと調和した周辺空間づくり
3. 心を和ませる演出装置：緑の地域貢献
4. 心を和ませる演出装置：緑の内部導入
5. 街中施設として：施設併設、複合化
6. バイクへの新たな対応
7. 特性に応じた、その他車両への対応
8. 身障者、女性等への専用スペースの確保
9. 使い勝手を左右する場内走行方式
10. 管理運用を左右する入在庫システム
11. 入庫時の必須情報：段階的な満空案内
12. 入庫時の必須情報：リアルタイムな満空案内
13. 精算方法
14. 料金設定

1. 個性と調和の建物デザイン

国内 37



大胆な建物フォルム。スロープ等をフォルムに反映して街の風景を創出。

国内 20



街中の建物らしく、周囲と違和感のないようファサードを演出。

殺風景になりがちな立体駐車場の外観については、街の景観との調和はもちろん、個性を創出し、積極的に風景を演出するよう、建物フォルム、ファサード構成、色彩等に、設計段階から意欲的に取り組むことが肝要である。

海外 K



モダンな外観を表出した、若草色の総ガラス張りの立体駐車場。

国内 12



時には大胆なファサードで、モニュメンタルに街に個性を演出。

2. 街並みと調和した周辺空間づくり

国内 36



建物を道路からセットバックし、沿道空間にゆとりを提供。

国内 37



駐車場を意識させない建築デザインで緑豊かな歩行者空間と調和。

駐車場建物の本来機能、デザインのほか、周辺空間の作り方などの創意工夫により、街並みとの調和、公共空間の提供など、街の公共空間装置として、もう一歩進めた地域貢献も図りたい。

国内 37



建物内に吹き抜けの公開通路を設け、東・西の歩道を連結し地域貢献。

国内 16



金沢兼六園前の駐車場。外周部の古風な塀等で兼六園らしさを演出。

3. 心を和ませる演出装置：緑の地域貢献



海外 F

立体駐車場の外壁を緑化。周辺街並みとの調和と緩衝に配慮した。



国内 13

駐車場外周部の植栽帯。街中の緑として管理し、地域緑化にも貢献。

駐車場の壁面、外周、屋上、平地等への緑の導入は、周辺環境との調和や都市緑化に大きな効果をもたらすほか、市民、利用者の好感度獲得の重要な演出ツールとなる。積極的に導入したいものだ。

海外 G



地下駐車場の屋上部分を公園として活用。階段等も公園らしくデザイン化。

海外 H



高木、石舗装で演出した平面駐車場。貴重な都市内緑地として貢献。

4. 心を和ませる演出装置：緑の内部導入

海外 J



駐車を2棟に分離し、中間部に緑と光を取り込む。安らぎを演出。

国内 13



開放的構造の建物。建物内部からも周辺植栽と光とが満喫できる。

とかく殺風景で暗くなりがちな駐車場内部でも、積極的に緑を導入したい。緑の内部導入は空間と光とセットであり、利用者の印象、好感度を画期的に向上させる。演出の方法、緑化場所はさまざまであり、創意工夫したい。

国内 13



立体駐車場内の中庭。上質な日本庭園として管理し、品位を演出。

海外 G



地下駐車場内の中庭。大きな空間を設け、地下深くまで緑と光が溢れる。

5. 街中施設として：施設の併設、複合化

海外 1



P&R 駐車場地上部に設けられたカフェ。交通結節点で「ちょっと一息」。

国内 20



歩道に面して店舗を配置。1、2階の演出次第で歩行者の印象は変わる。

街中の駐車場では他の施設等の併設、複合化が有用。立地特性を活かした便利施設の導入により、周辺空間との調和、利用者への利便提供にとどまらず、駐車需要創出、採算性改善も期待できる。

海外 K



駐車が少ない上層階に駐車場オフィスを配置。オフィスとしては良環境。

海外 S



駐車場内に設置されたカーショップ。「駐車のおいでの」として有用。

6. バイクへの新たな対応

国内 32



バイク専用の出入口と空間を備えた事例。立体駐車場の一面に配置。

国内 21



バイク専用入口。ボタン押しで入庫し、事前精算して専用出口から出庫。

法改正により二輪車（バイク）も四輪車に準じた対応が求められることになった。システム上、技術上、経営上の難題はあるが、駐車場事業者として避けられない課題であり、一層の研究、検討が必要である。

国内 7



立体駐車場の一角に設置されたバイク専用駐車場。無人、自動精算方式。

国内 21



盗難防止も重要課題。暗証番号付きのチェーンロックの事例。

7. 特性に応じた、その他車両への対応

国内 28



公共駐車場に併設された無料の自転車駐輪場。

海外 B



大型バスも受け入れる地下駐車場。ルーブル美術館での観光客対応。

必須ではないが、駐車場によっては、乗用車、バイクのほか、駐車場を交通結節点として捉える発想のもとに、自転車、バス等への対応も課題となる。構造等が大きな制約条件となるため、基本計画段階での検討が重要。

国内 32



車高の高いマイクロバス等駐車スペース。立体駐車場に平面で併設。

海外 C



都心部と連絡するLRT。境界がなく、駐車場の中に駅があるという感じ。

8. 身障者、女性等への専用スペースの確保

国内 6



身障者スペース。特に車椅子積載車には大きな専用スペースが必要。

国内 15



フロア全体を女性優先スペースとした事例。色、大きさなどで女性に配慮。

一般的な車室のほか、身障者専用スペースの確保は必須条件である。更に最近では、女性、子供連れなどに、より利用しやすく安全な専用・優先スペースを提供し、多様な人に抵抗なく駐車場を利用していただく取組みが進展している。

海外 G



子供連れ専用スペース。安心して利用できる場所に配置。

国内 18



ベビーカー積載専用スペース。赤ちゃんを乗せかえるスペースを確保。

9. 使い勝手を左右する場内走行方式

国内 36



床面が平らなフラットタイプ。視界、駐車時の安定性などに優れた基本型。

海外 K



床面に傾斜をつけた連続傾床タイプ。上下階に移動しながら空室を探せる。

場内走行方式の選択如何で駐車場の性能、特性は大きく左右される。床面の形態、走路の設定、上下階移動のスロープの形態、これらの組み合わせ方は多様であり、それぞれ一長一短があるが、基本設計段階で入念な検討が必要。

国内 13



ダブルスパイラルの走行スロープ。高層階への移動には大きな能力を発揮する。

海外 K



連続傾床タイプに設置された連絡通路。途中階での上り、下りの転換が可能。

入出庫システムの選択も駐車場の性能、特性を大きく左右する。従来一般的なゲート方式、機械式から ETC・車番認識システムなどに進化中。建設コストはかさむが入出庫のスピードアップ、在庫管理の合理化などの効果は大きい。

国内 10



車室ごとに機械を設置し入庫・出庫処理をするゲートレスシステム。

国内 29



一般駐車場を転用した車両預り式。係員対応のため大量駐車が可能。

1 1. 入庫時の必須情報：段階的な満空案内

国内 27



都心地区での路上駐車場案内。空室の駐車場位置を案内し円滑に誘導。

国内 37



駐車場入口での全館満空案内。全体状況を伝え、進路の目安を示す。

駐車場利用者の第一関心事は、確実かつスピーディーに駐車できること。街なかの道路上、駐車場入口、各フロア、車室付近の各段階で、満車、空車の情報をシステムティックかつ具体的に提供できるかどうかは駐車場の性能、好感度を左右する。

国内 5



フロア内の満空案内。当該フロアの情報を伝え、進路を判断させる。

国内 17



3車室セットの満空表示。走路から空室位置が一目でわかる。

12. 入庫時の必須情報：リアルタイムな満空案内

国内 23



フロア内図盤表示。満空情報等をブロック単位で識別しやすく表示。

国内 21



ブロック別案内盤。空室台数を大きく数値表示して、進路判断を促す。

「・・・だろう」判断で行動するのが運転者心理であり、時として判断ミスして後悔するもの。この点、リアルタイムの空室数表示やビジュアルな空間構成表示が加わると、正確な判断が促され、駐車場の性能、好感度もランクアップ。

海外 O



吊下げ式の表示。進路方向別に空室台数を数値表示し、判断を促す。

国内 17



各車室の天井に設置された車感知器。車室単位の空室情報を把握する。

13. 精算方法

国内 19



事前精算機。出口では精算済カードの挿入のみでスムーズに出庫できる。

国内 5



店舗等と提携したレポートバックによる無料駐車サービス。これも事前精算の一種。

出口では迅速な出庫が肝要となるが、出口での現金精算は時間がかかり、また駐車券紛失、両替などにより後続車進路をふさぐ事態が頭痛の種である。これを解消する方法として、事前精算方式やプリペイドカードなどの導入が進められている。



プリペイドカード、クレジットカードなど、現金を扱わない精算方法の導入機器。

海外U



非接触式カードによる入出庫。入口、出口でカードかざすだけで自動精算。

14. 料金設定

国内 32



階層別料金制。上層階ほど低料金に設定し、全階フル稼働を目指す。

海外 C



P&R 駐車場で、鉄道・駐車場のセット料金。政策的な低料金でP&Rを促す。

料金設定の仕方如何で利用者心理も影響される。利用効率を上げたい、特定の利用を誘導促進したいなど、それぞれの事情に応じた料金設定の工夫も一考を要する。ヨーロッパでは駐車場を公共交通として捉え、政策的に料金設定する例も多い。

国内 2



機械式立体駐車場での車種別料金。機械式のため大型車は高額に。

国内 32



ワンコイン表示。1時間〇円ではなく100円〇分の表示で印象が変わる。

【個別テーマ】

15. 出入口の空間確保	36. 清掃・管理
16. 出入口空間の快適装置	37. 防犯・防災
17. 自動車走路	38. 表示の基本
18. 車室	39. 沿道看板
19. 身障者駐車：誘導案内	40. 進行方向表示：自動車
20. 身障者駐車：支援システム	41. 進行方向表示：歩行者
21. エントランス	42. 駐車位置案内
22. エレベーター・ホール	43. 営業案内：場内掲示物
23. 歩行者通路：メイン動線	44. 営業案内：パンフレット等
24. 歩行者通路：安全・安心への対応	45. 場内案内
25. トイレ	46. 周辺施設等の案内
26. 休憩	47. あいさつ看板
27. 管理センター・案内センター	48. 広告・PR
28. 駐車場内の警備・連絡機器	49. 貸し出しサービス
29. 階段室	50. 車サービス
30. 精算機器	51. 送迎・運搬
31. シンボル・モニュメント	52. おまけ
32. 色使い	53. コミュニケーション
33. 明るさ	54. 情報の入手・伝達
34. 演出小物	55. 公共交通施策としての取組み
35. 企業姿勢とPR	

15. 出入口の空間確保

国内 11



40台分の滞留長をもつアクセス誘導路。前面道路の混雑対策の決め手。

国内 13



出庫口前の整列スペース。整列スペースを設けることで出庫効率が上がる。

出入口は駐車場と道路との接点であり、安全かつ迅速な入出庫処理と円滑な道路交通処理を可能とさせる空間づくりが極めて重要。これは計画、設計段階での課題であり、総合的かつ先見性のある検討と投資が求められるもの。

国内 13



出口迂回路。前面道路の混雑時にはこの迂回路を通して別の道路へ。

国内 13



明るく開放的な入庫口。入庫車が錯綜する大規模駐車場では欲しい空間。

16. 出入口空間の快適装置

国内 33



ゲート部分は駐車場の玄関口。玄関らしい演出で利用客を迎えたい。

国内 36



屋外の入出庫口の防雨テント。雨天時のカード破損、機器故障を防止する。

出入口は駐車場の玄関であり、また円滑な入出庫処理を実現する諸設備が集約される場所である。それだけに、玄關らしい上質な演出と的確な機能を併せ持たせることが肝要であり、空間、デザイン、設備などの総合力が試される。

国内 36



左ハンドル車対応の機器。コストはかさむが、あると親切。

海外 K



交通標識スタイルの規制等表示。エントランスも含めてすっきりデザイン。

17. 自動車走路

国内 19



交通安全上、駐車場内は一方通行が基本。

国内 22



車路カラー区分。歩行者路等と色で明確に区別し、安全走行を促す。

走路の整備仕様は、安全管理上のみならず、面積が大きいだけに施設維持管理、環境形成、景観デザインの上でも重要課題である。走路の幅員、通行方式のほか、路面の素材、色、表示など周到に対応したいもの。

国内 38



手刷のコンクリート舗装。表面にムラを作りタイヤの鳴き現象を緩和。

海外 H



平面駐車場の石畳の走路。樹林植栽とあいまって公園的な印象を醸し出す。

18. 車室

国内 35



ダブルラインにした車室の側線。隣室との間にドア開閉スペースを確保。

国内 16



ラインを引き直して車室幅を拡大。古い駐車場でも車室改善は可能。

車室は自動車を的確に納める場所であり、かつ利用者の乗降と荷物の出し入れの場である。このため、縦、横の大きさ、使い易さの工夫などが重要であり、特に女性、高齢者等への配慮が望まれる。

国内 30



車室背後の余裕空間。荷物の出し入れ、歩行者通路に配慮。

国内 3



車室ごとに表示した車室番号。駐車位置の記憶、確認判断を助ける。

19. 身障者駐車：誘導案内

国内 35



身障者用の車室。大きなスペースを確保し、表示、着色等で存在を明示。

国内 35



駐車場入口での位置表示。予め専用車室の位置（階など）を案内する。

身障者には特別な配慮が必要である。大きめな車室の確保はもちろんのこと、広い駐車場で確実に専用車室まで到達できるよう、駐車場入口から専用車室までの的確な案内誘導が必要である。

国内 36



場内の誘導表示。この表示に誘導されて専用位置に駐車。

海外 L



一目で見分けられるよう、一般車室と色区分した身障者用の車室。

20. 身障者駐車：支援システム

国内 23



予約方式による専用車室。予約者にはロックを解除して駐車可能とする。

国内 21



健常者等に駐車されずに車室を確保できるよう、三角コーン等で措置。

身障者専用車室を設置しても、いざという時に困る事態が起こるのも現実。健常者の駐車排除、介添えサービスなど、安心確実に駐車できるようにするための支援システムも徐々に進展している。

国内 33



身障者のほか、ベビーカー、高齢者車室の確保も併せて対応。

国内 27



身障者用の介添えサービス。ベル呼び出して係員が駆けつけて対応。

21. エントランス

国内 13



ガラス張りのエントランス。明るく清潔でホテルのような印象。

国内 13



格調の高い内部空間。床、壁、天井にセンスとゆとりを感じる。

駐車場の歩行者エントランスの空間づくり、演出は利用者の印象を大きく左右する。駐車場も都市生活の主要装置であり、エントランスはその重要な接点となる。周辺環境と調和したハイセンスな空間、景観演出が望まれる。

国内 13



精算等の諸機能を集約したコーナー。集約することによりセンス向上。

国内 17



地下駐車場への歩行者エントランス。ガラス張りで安心感を与える。

22. エレベーター・ホール

国内 13



ガラス面で区画された、明るく清潔な印象のエレベーター・ホール。

国内 13



白い壁面とシンプルな空間演出デザインで清楚な印象。

エレベーターホールは多くの人が行きかえ、溜まる最重要空間である。ここでの空間演出が利用者の印象を決定づける。また、駐車場側の情報発信の場としても格好の場所であり、必要な情報をきちんとデザインして提供することが肝要となる。

国内 13



エレベーターを出た正面には階数表示と駐車ブロック方向表示を明示。

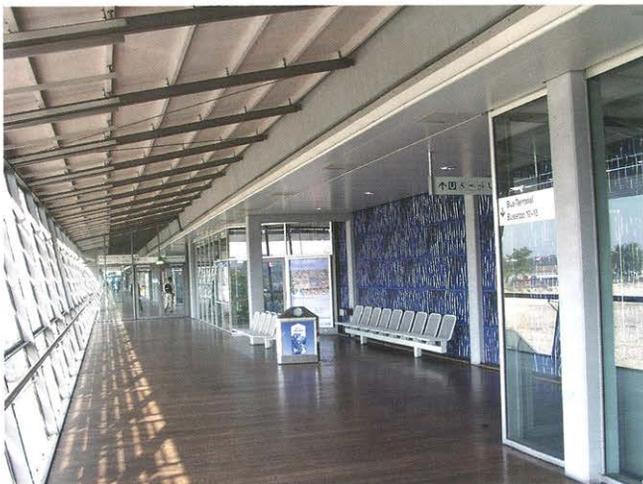
国内 14



エレベーターホールに設置された時計。人が溜まる空間では重宝する。

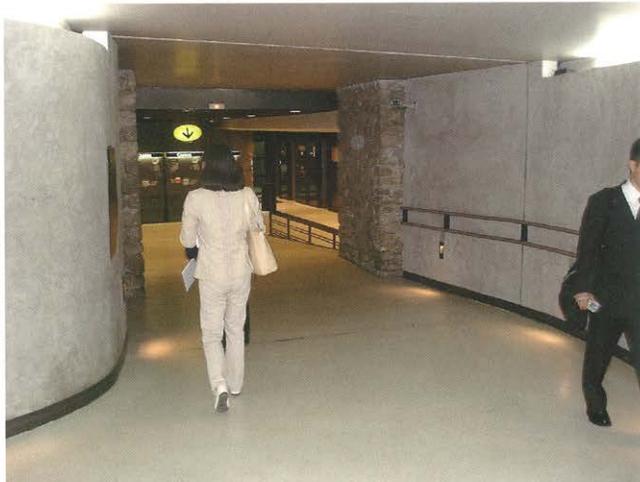
23. 歩行者通路：メイン動線

海外 J



鉄道駅（正面）と連絡するガラス張り、板床の P&R 屋内歩行者通路。

海外 D



地下駐車場の格調高い歩行者通路。壁に石材を使用し、曲面も導入。

駐車場利用者を安全かつ快適に目的施設に誘導する場が歩行者通路。特にメイン動線となる通路には、安全性、バリアフリー、情報提供、視認性など、多面的な配慮が求められるほか、格調高い演出により駐車場全体の印象を高める役割も求められる。

国内 22



地下街と連絡する歩行者出入口。案内図等をデザイン化して情報提供。

国内 36



歩行者専用道路につながる2階レベルの連絡橋。外との繋がりも重要。

24. 歩行者通路：安全・安心への対応

国内 19



着色路面の歩行者通路。色で車路と明確に区分し、視認性を高めている。

国内 19



駐車場内の横断歩道。ルートの明確化、運転者への注意喚起に有効。

自動車走路と空間を併用する歩行者通路では、安全・安心の提供がとりわけ重要である。塗装、表示物、バリアフリーなど、さまざまな方法で創意工夫し、歩行者、自動車の双方に秩序だった通行を促す手立てが必要である。

国内 19



通路に設置されたフロア案内図。最適、安心な歩行者動線の情報を提供。

国内 37



段差に設けられたスロープ通路（手前左）。メイン動線には必須。

25. トイレ

国内 13



格調高く演出されたトイレの入口。通路との接点であり印象を左右。

国内 34



広めでアットホームな雰囲気トイレ。身障者にも対応できる。

とかく不潔な印象を与えがちなトイレであるが、清潔で格調高く提供することで、駐車場全体の印象が逆転する。特に駐車場利用の主役となる女性や高齢者にはトイレは重要施設であり、発想の転換が必要である。

国内 13



デザイン化した便器。高級ホテルのようなゴージャスな雰囲気。

国内 13



ゴージャスな雰囲気の洗面コーナー。石材、間接照明などを導入。

26. 休憩

国内 33



立体駐車場内の室内タイプの待合室。自販機などが一通り揃っている。

国内 15



場内通路の一面に設けられた休憩コーナー。利用者同士の会話も。

家族連れ、高齢者などが多く利用する駐車場には休憩場所の設置が喜ばれる。休憩室タイプ、休憩コーナータイプ、イスを置いただけの簡易タイプなど様々だが、駐車場の性格と空間状況に応じて工夫したい施設である。

国内 21



ちょっとしたスペースに設置された休憩イス。疲れたときは嬉しい。

国内 33



喫煙コーナー。場内は原則禁煙だが、一部には喫煙者にも配慮。

27. 管理センター・案内センター

国内 9



モニター・操作ボタン・制御表示盤を整然とセットした室内レイアウト。

国内 13



歩行者エントランス（手前）・出庫口（向う側）の両面を見通せる配置。

駐車場の機能と安全を確保する拠点が管理センターであり、利用者への案内・営業窓口となるのが案内センターである。いずれも利用者から信頼される組織体制と設備・システムの確立、更には安心・安全をアピールできる空間づくりも重要である。

海外 N



ガラス張りで管理の様子も伺える地下駐車場。管理への信頼が生まれる。

海外 L



照明、配色で暖かい雰囲気を出したカウンター式の案内センター。

28. 駐車場内の警備・連絡機器



国内 22

利用者と管理室とを連絡するインターホン。安心、信頼につながる設備である。

国内 21



場内に設置されたスピーカー。BGM、案内、緊急放送などに活躍

管理センターの機能を補助し、安全・安心へのお客様の信頼を補強するのが、場内各所に配置する防犯カメラ、インターホン、スピーカーなどの警備連絡システム。いざという時は、管理センターと場内がリアルタイムで連結できるシステムとなる。



海外 A

モニター付きの精算機。管理人とテレビ会話できる。



国内 36

入庫口、出庫口に設置されたインターホン。入出庫トラブル対応の必需品。

29. 階段室

海外 D



デザイン化された階段。石、ガラス、曲面を採用し格調高く演出。

国内 13



白を基調とした明るく清潔な階段室。扉の階数表示も効果的に映える。

エレベーター利用の陰に隠れて、階段室は暗く、汚く、危険なイメージが付きまといがち。このような場所こそ適切な配慮が必要であり、それが駐車場全体の信頼、安心の獲得に大きく貢献する。

海外 K



白を基調としたシンプルな階段室。日常的な清掃も怠りなく実施。

国内 36



アルミ・スリット外装による階段室。開放的で安心できる空間となる。

30. 精算機器

海外 A



モニター付きの精算機。管理人とテレビ会話できる。

国内 26



全紙幣対応の精算機。盤面での各種説明も整理して表記され、見やすい。

駐車料金の精算は、出庫口での現金支払いの時代から、駐車場内外での事前精算、現金以外のカード等利用対応などの時代に移行中である。スムーズな出庫、管理運営の効率化、料金負担感の軽減などに威力を発揮する。

国内 24



事前精算機に設置された荷物置き台。利用者にやさしい配慮である。

海外 M



ヨーロッパでは事前精算が原則。各種カードにも対応する大型機が主流。

3 1. シンボル・モニュメント

海外 E



地上の覗き窓装置から見た、幻想的な構造美の地下駐車場内部。

海外 G



催し物開催日や傘・自転車貸し出しサービスを表現するオブジェ。

これからの時代は駐車場を都市の生活装置として、より親近感のある存在にする工夫も考えたい。建物の外観設計で存在感を示すほか、シンボル、オブジェ、話題性の高い装置、素材などを付加するなど、創意工夫で個性を出したい。

国内 13



化石が表出された御影石を採用。時には特殊な素材で話題を演出。

国内 21



道路側に設置された外観オブジェ。これだけでも個性と親しみを演出。

3 2. 色使い

海外 L



赤・黄の2色構成で明るく明快地エレベーターホールを演出。

海外 L



女性の利用が多い駐車場の車路、車室、柱の爽やかな色使い。

単調で暗くなりがちな駐車場は塗装の演出で雰囲気が変わる。この場合、色合い、色数、組合せなどの色使いのセンスが重要である。概して、明るく爽やかな色合い、色数の限定など、女性好みのセンスがポイントとなる。

海外 L



大胆な色使い。階段も上から見下ろすとアートそのものに映る。

海外 K



壁、柱、天井の全てを白基調に。天井等の造形と相まってすがすがしい。

33. 明るさ

海外 K



白色の天井。空間が明るく爽やかになり、照明効果も上がる。

国内 19



白色に天井塗装した国内事例。配管も含めて塗装してすっきりしている。

暗くなりがちな駐車場では、安全、安心、快適の各面から見ても場内を明るくすることが重要。この場合、照明機器の強化はもちろんだが、機器の設置位置の工夫、場内の塗装色、内照式の広告などにより、印象は大きく変わる。

海外 M



内照式の広告。広告が映えるほか、周辺の照度アップにも貢献。

海外 K



総ガラス張りの外壁。外光が内部に注ぎ込むほか、犯罪防止にも貢献。

34. 演出小物

国内 14



エレベーターホールの壁時計。利用者には何かと便利な演出小物。

国内 13



BGMが流れるスピーカー。爽やかな音楽を控えめな音量で流して演出。

せわしく殺伐となりがちな駐車場内では、空間に彩りを与え、利用者の心をなごませる、ちょっとした演出小物も配置したい。これは、さりげなく演出することがポイントである。

国内 32



休憩スペースに張られた絵画。空間演出と文化的交流に貢献。

国内 32



飲み物の自動販売機、木製イス、植木、ファニチャ等で休憩所を演出。

3 5. 企業姿勢と PR

海外 L



立体駐車場屋上に太陽光発電パネルを設置して電力をまかなう。

海外 L



発電量、CO₂削減量を通路に表示し、環境保全の企業姿勢をアピール。

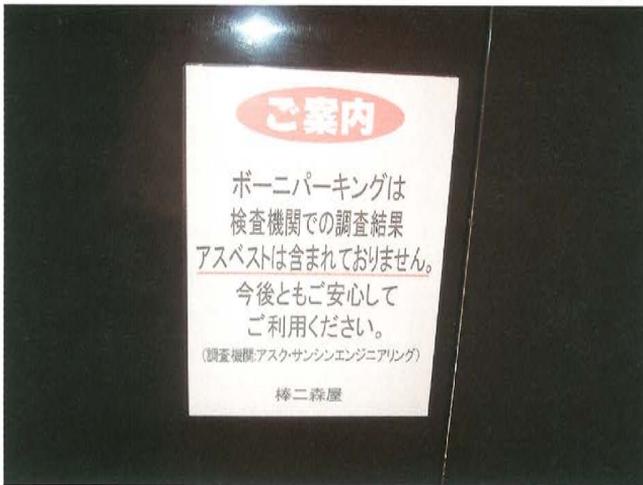
今後の社会では安全、安心、環境が重要なテーマ。自動車の集積場である駐車場だけに、省エネ、環境対策、安全、安心、利便の確保に対する積極的な企業姿勢を判りやすく示せば、駐車場に対する利用者の信頼がより高まる。

国内 19



日本ベストパーキング賞受賞パネルの掲示。信頼醸成につながる。

国内 4



駐車場内アスベスト不使用の表示。不安解消にすばやく対応。

3 6. 清掃・管理

海外 B



ヨーロッパでは車止めは見かけない。故に床清掃は自走機械式が主流。

海外 S



店舗隣接駐車場内のカート置場。場内の安全管理上からも検討課題。

不特定多数の利用者が年中無休で訪れる駐車場では、日常的な場内清掃、保守管理をいかに適切かつ効率的に実施できるかが、接客上も運営コスト上も大きなノウハウとなる。

国内 21



清掃カート。場内清掃に必要な用具類をセットして効率的に日常清掃。

国内 13



小型の除雪機。雪国では経費面、機動性などから重要ツール。

37. 防犯・防災

国内9



場内の要所に設置された可動式監視カメラ。死角がない配置が望まれる。

国内15



カメラ撮影中の表示。犯罪の未然防止と利用者の安心につながる。

不特定多数の人々が自由に入出入る駐車場内では、犯罪の未然防止や接触事故への備えに努め、お客様に積極的に安心を提供する姿勢が必要である。場内巡視にも限界があることから、監視カメラ設置などの機械警備も考えたい。

海外 N



管理センターでの場内モニター。モニター中の風景を見せることも重要。

国内 24



地下駐車場の非難経路図。経路が判りにくい場合は事前周知が重要。

38. 表示の基本

国内 17



デザイン統一された各種表示物。好感度と注目度が飛躍的にアップ。

国内 17



サイズ統一された表示物。右・左で縦長さを揃えるだけでもすっきり。

駐車場内には、誘導・案内・営業・注意事項など多種多様な表示物が必要だが、これらが無秩序に氾濫すると、効果が相殺され不快感にもつながりかねない。種別、デザイン、大きさ、設置方法などの体系化に意を払いたい。

海外 K



視覚に訴えるシンプルかつ明瞭な表示。一目で理解できることが重要。

海外 A



自然と視界に入る壁面に出口表示。表示場所の選定が効果を左右する。

39. 沿道看板

国内 35



路上での駐車場位置案内。道路施設として設置し、路上での進路判断を促す。

国内 22



突き出し式の地下駐車場入口看板。道路からの視認性がポイント。

街中を走る自動車を駐車場まで安心して誘導し、道路交通を円滑にするため、道路上での誘導案内看板類と駐車場壁面、入口での表示類が重要。路上から目に付きやすい位置、大きさ、デザインが肝要。

国内 36



入口での立上げ式駐車場看板。背景色などを区分し視認性を高める。

国内 35



外壁に設置した駐車場看板。Pマークと名称をセットでデザイン化。

40. 進行方向表示：自動車

国内 22



自動車用の路面表示。進路の方面名称と矢印方向を大きく表示。

国内 13



自動車用の梁面表示。表示スペースは狭いが重要な表示場所である。

走路の整備仕様は、安全管理上のみならず、面積が大きいだけに施設維持管理、環境形成、景観デザインの上でも重要課題である。走路の幅員、通行方式のほか、路面の素材、色、表示など周到に対応したいもの。

国内 38



手刷のコンクリート舗装。表面にムラを作りタイヤの鳴き現象を緩和。

海外 H



平面駐車場の石畳の走路。樹林植栽とあいまって公園的な印象を醸し出す。

4 1. 進行方向表示：歩行者

国内 22



歩行者用の壁面表示。出口、トイレ等を大きく表示して判り易い。

国内 13



歩行者通路の路面表示。エレベーター等の方向を矢印で進路表示。

誘導されて駐車した後、自動車を降りた運転者、同乗者は歩行者に変身する。歩行者にとっては、目的施設、出口は様々であるため、自動車以上に木目の細かい案内が必要となる。目に触れる時間も長いだけに、センスの良さも重要なポイントだ。

国内 19



歩行者用の柱方向表示。目的施設の固有名を明快に表示。センスも重要。

海外 A



大胆な色使いで目に飛び込む出口誘導。暗い地下では大胆さも必要。

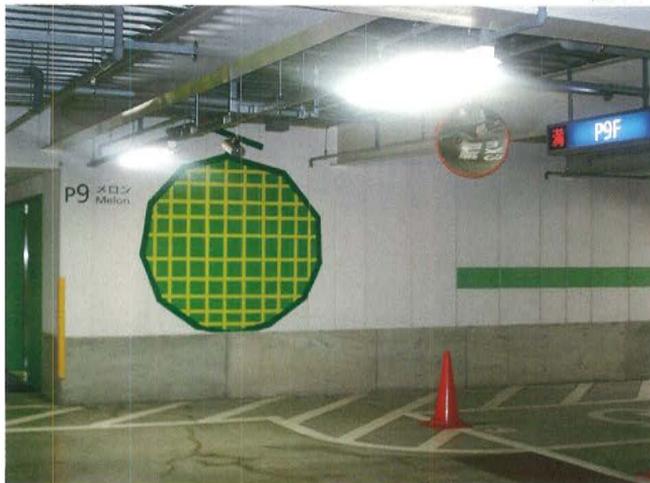
4 2. 駐車位置案内

国内 19



柱での色表示。柱での表示は数量も多く、視線の点でも目立つ。

国内 1



壁面でのマーク表示。果物などのマークで区分し親近感を与える。

広い駐車場などでは自分の駐車位置を誤認しやすい。特に慣れない利用者、高齢者などに多く、先入観からの錯覚もままある。これに対して、案内図の掲示のほか、駐車位置を明確に印象づける表示の工夫などが有効である。

国内 35



梁部分を色区分し、階数も表記して、駐車階を記憶に刻ませる。

国内 19



持ち帰り用紙片。駐車位置を忘れがちな人には重宝なツール。

4.3. 営業案内：場内掲示物

国内 23



壁面掲示された管理規程の全文。利用契約書に相当する重要文書である。

国内 32



掲示された利用注意書。利用上の重要事項説明であり、周知が必要。

駐車場を適切に管理運営するために、利用者に対して的確に提供し、気持ちよく了解してもらいたい掲示情報がある。これは確実に読んでいただくことが重要であり、掲示の内容、ボリューム、デザイン、場所などに心配りが必要である。

国内 19



駐車サービス案内。提携店舗等の駐車サービスを総合的に表示。

国内 19



総合案内図。場内案内図と利用上の重要事項をセットで総合表記。

駐車場内での掲示のほかに、パンフレット、インターネット・ホームページなどの媒体を積極的に活用した、駐車場紹介にも力を入れた。営業案内、駐車場利用方法の理解促進、遠方からのお客様への事前案内など、多くの役割を果たす。

国内 37



駐車場設計概要書。一般用ではないが、駐車場特性の整理は業務の基本。

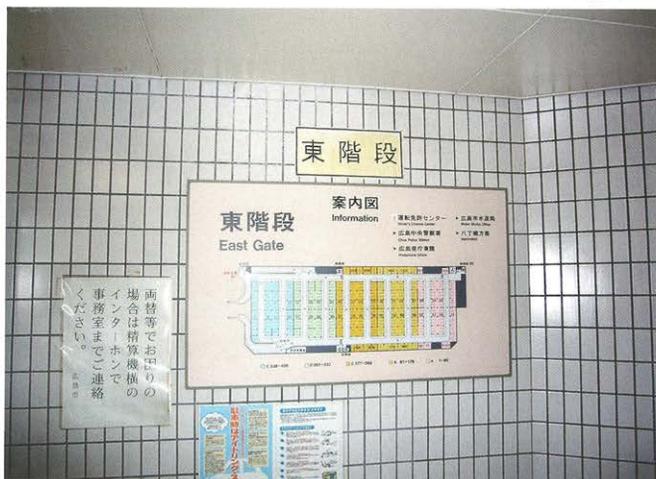
国内 9



HPによる駐車場案内。地域内の駐車場の位置、料金等を事前案内。

4 5. 場内案内

国内 25



主要箇所に設置されたフロア案内図。車室を色分けして見やすく表示。

国内 13



現在位置、エレベーター位置、出口方向などが明確に読み取れる。

視界が限られる駐車場内では現在位置が捉えがたく、特に下車後の歩行者にとっては出入口などへの行き方などがとっさに理解しにくい。これを補助するため、歩行者に目が付きやすい位置に案内図、方向表示などを体系的に設置したい。

国内 35



通路に設置したトイレ位置の案内。何階にあるかは重要情報である。

国内 13



エレベーターホール側面の大きな表示。遠くから位置がよく見える。

4 6. 周辺施設等の案内

国内 19



施設方向壁サイン。突き当たり正面の壁面は格好の表示場所となる。

国内 22



事前精算機に併設されたモニター。出口付近の道路状況を伝える。

駐車場利用者の本来目的地は外部の施設等であり、気持ちよく駐車場を利用するには、目的施設等と駐車場の位置関係、施設等へのアプローチ経路の情報を明確に提供することが重要。周辺案内図の掲示を基本に補助ツールで補完したい。

国内 34



場内に設置された周辺案内図。

国内 6



地下駐車場の場内案内図と周辺案内図。並立させることで理解しやすい。

47. あいさつ看板

海外 U



挨拶看板。感謝の気持ちを表現することは各国駐車場の共通ツール。

国内 14



出口に設置された内照式の挨拶看板。暗い場内からよく見える。

「いらっしゃいませ」、「ありがとうございました」などの挨拶看板はちょっとした心遣い。この一言の表現で、無言のコミュニケーションが生まれる。自動車、歩行者のそれぞれの入口、出口にさり気なく掲出したい。

国内 36



歩行者入口に設置された挨拶看板。駐車場ロゴとセットでデザイン化。

国内 15



店舗から駐車場へ続く連絡口の挨拶看板。やはり気持ちが良いものだ。

48. 広告・PR

海外 M



同一広告を車路沿いに多数並べた事例。圧倒的な印象が残る。

海外 B



出入口付近など主要ポイントに設置された広告物はランドマーク機能も持つ。

48. 広告・PR

海外 M



同一広告を車路沿いに多数並べた事例。圧倒的な印象が残る。

海外 B



出入口付近など主要ポイントに設置された広告物はランドマーク機能も持つ。

駐車場内での商業広告の掲示は駐車場経営の一助であり、また利用者への情報提供としても重要な取組みだが、駐車場利用にあたって空間演出等の副次的な諸効果ももたらす。このことから積極的に導入を検討してみたい。

海外 R



駐車場入口のスライド式広告盤。入口は格好の広告スペースとなる。

海外 U



板タイプゲートバーに表示された企業ロゴ。広告スペースとなる。

49. 貸し出しサービス

国内 34



雨傘の無料貸出しサービス。

国内 34



自転車の無料貸出しサービス。

駐車場は目的施設来訪への結節施設であることから、駐車場所の提供に付加して各種の貸出しサービスを提供することも利用者に喜ばれる。返還のモラル、手間などの課題もあるが、駐車場の利用特性等も勘案しながら積極的に取り組みたい。

国内 15



車椅子の無料貸出しサービス。押しボタンで係員呼び出しも可能。

国内 33



ベビーカーの無料貸出しサービス。スタッフに申し出て使用する。

50. 車サービス

海外B



ルーブル美術館地下駐車場内での有料洗車サービス。帰る頃にはピカピカに。

国内22



地下駐車場に設置されたセルフサービスの無料洗車コーナー。

駐車場の付加価値をより高め、利用を増進するため、自動車の集積場所という特性を活かした各種付加サービスの提供も始まっている。駐車場の立地特性によっては有料サービスとして成立することもあり、新鮮な発想で検討したい。

海外 T



上海空港駐車場内の有料洗車サービス。人手による洗車。

海外 A



防犯フェンス付き駐車スペースの提供。意外な需要がある。

5 1. 送迎・運搬

国内 32



タクシー乗り場、専用電話を設置した駐車場。離れた繁華街への二次交通。

国内 31



タクシー車両による代行サービス。

駐車場までは自動車で、下車後は徒歩で、というのが駐車場の基本的交通手段だが、駐車場の立地特性、規模等によっては、送迎、運搬などの付加的な交通手段の需要があり、そのためのサービスが期待される。

国内 22



長大な地下駐車場に導入された二次交通（まいどカー）。客、荷物を載せる。

国内 32



運転代行業を提携サービス。駐車需要拡大、飲酒運転追放に貢献。

52. おまけ

国内 27



駐車場にもポイントカード制を導入。駐車券がカードになるシステム。

国内 33



ポイント制でもらえる商品の展示。展示することでよりポイント制が身近に。

店舗、ガソリンスタンドなどでは利用に応じたポイント制などの顧客獲得に向けたシステムの導入がさかんだが、駐車場でも導入が始まっている。利用者心理をくすぐる遊び心やおまけを加えることで、駐車場が生活感覚により溶けこんでゆく。

国内 32



事前精算機に設置したスロットゲーム。遊び感覚を加えて親しみ拡大。

国内 15

めいてつ・エムザのうれしい駐車サービス

ゆったりスペース、乗り降りらくらく!!

駐車場 **4F** 女性優先駐車
レディスフロア

夕方からのお買物に、お食事にうれしいネ!!

名鉄スカイパーキング・エムザ地下駐車場

夕方5時以降は駐車場無料開放

■名鉄スカイパーキング 午後5時～午後11時まで
■めいてつ・エムザ地下駐車場 午後5時～午後10時30分まで

mza

夕方5時以降は駐車場無料開放。駐車サービス拡大は古典的なおまけ。

53. コミュニケーション

国内 32



通路に設けられた掲示板。各種情報掲示でコミュニケーションを促進。

国内 9



挨拶5大用語。管理室に掲示し、接客姿勢を毎日朝礼で確認・徹底。

駐車場では自動化、無人化が趨勢だが、一方で機械では対応しきれない場合もあり、またコミュニケーション不足が問題になる場合もある。この点、状況に応じた人対応の体制や、その際の服装、言葉使いなどの修練も重要である。

国内 19



場内主要箇所での係員による誘導案内。服装、応対もキッチリと。

国内 22



駐車場従業員の前掛けユニフォーム。お客様商売精神をアピール。

5.4. 情報の入手・伝達

国内 9



外部との連絡口に設置されたご意見箱。駐車場改善の貴重な情報だ。

国内 9



出庫所要時間の事前案内。事前に伝えることで出庫時のイライラ軽減。

閉鎖空間の中で運転などに神経を集中しなければならない駐車場では、利用者のイライラや不安がつのりがち。これに対しては、空間づくりや看板類設置などの固定的対応のほか、リアルタイム、最新の情報伝達が有効である。

国内 9



通路に設置した電光掲示板。最新情報などの伝達に効果的。

海外M



管理センターでの現場モニター。リアルタイムの映像は最も有効な情報だ。

5.5. 公共交通施策としての取組み



鉄道駅 P&R 駐車場。ガラス張りで風雨にさらされずにホームに直行。

海外 C



トラム (LRT) 駅直結の P&R 平面駐車場。空間に境界がない。

駐車場は道路、鉄道などと並ぶ街の交通機関である。このことから、都市問題を解く鍵として駐車場を考え、P&R、公共交通共通バスの導入などが世界各地で政策的に実施されている。駐車場事業者はそのような観点も持ちたい。

海外 J



鉄道駅ホームのほか、長距離バス停留所にも直結された P&R 駐車場。

海外 T



公共交通に共通利用できるパスカード。駐車場も利用できる。

あ と が き

本書の作成に当たっては、各地の駐車場事業者の皆様、公共団体の皆様に快く取材を受け入れて頂き、ご案内を頂きました。この場をかりて、厚く御礼申し上げる次第です。

財団法人つくば都市交通センター

本書の一部あるいは全部について無断で転載・複写・複製することは固く禁じられています。

発行日 平成19年3月

発行所 財団法人 つくば都市交通センター

〒305-0031

茨城県つくば市吾妻1-5-1

Tel 029-855-7211

